

令和6年8月21日

報道機関各位

学生と地域との連携によるシャレットワークショップ

—伊勢崎のまちづくりデザインを考える—について

産業経済部商工労働課

公募により集まった建築・都市計画を専門とする学生（18名）と講師陣（下記参照）が本市に滞在し、まちなかに点在する資源を評価・分析しながら、地域の方々や専門家と議論をかさねて、かつて全国に名を馳せた伊勢崎銘仙等の伝統産業等や中世から近代に連なる歴史資源を生かしつつ、まちなかに点在する公有地、未利用地の有効活用や商業地の景観形成の観点からの実践的な計画・デザインを地域に提案するものです。

- 1 **期間** 令和6年8月21日（水）～8月25日（日）、26日（月）午前解散
- 2 **対象地区** 伊勢崎市中心市街地（主に伊勢崎駅から本町周辺）
- 3 **会場** 作業会場：伊勢崎市地域交流センター赤石楽舎
- 4 **講師** 野原卓（横浜国立大学）、北原啓司（弘前大学）、阿部俊彦（立命館大学）、
泉山壘威（日本大学）、岡絵理子（関西大学）、辛島一樹（前橋工科大学）、
黒瀬武史（九州大学）、小林剛士（山口大学）、小林正美（明治大学）、
宋俊煥（山口大学）、高橋潤（アルキメディア設計研究所）、野澤康（工
学院大学）、野嶋慎二（福井大学）、三輪律江（横浜市立大学）、藪谷祐
介（富山大学）他 ※予定
- 5 **発表会** (1)中間発表会 8月23日（金）15:00～17:30
場所 伊勢崎市地域交流センター赤石楽舎
定員 100名（先着順、事前申込不要、無料）
(2)最終発表会 8月25日（日）14:30～17:00
場所 伊勢崎市地域交流センター赤石楽舎
定員 100名（先着順、事前申込不要、無料）
- 6 **実施団体** (1)主催 NPO 法人まちづくりデザインサポート
(2)共催 （一社）日本建築学会 住まい・まちづくり支援建築会議 教育・普及部会
- 7 **過去実績** 2023年滋賀県甲賀、2022年岩手県紫波、2019年福井県武生、
2018年岩手県紫波、2017年島根県松江、2016年大分県杵築

問い合わせ先 商工労働課 石原 TEL24-2211